

28 ナイフ

オンロープレスキューが発動した場合、ロープを切って要救助者を脱出させる。
カラビナに直接クリップできるナイフが各社から発売されている。
必ず携帯すること。



3 装備の
保守・管理



3 保守・管理

自分や仲間、要救助者の命を預ける道具であることをしっかり自覚し、完璧な管理を行うこと。
道具の貸し借り、譲渡は慎重に行う。信頼できる人が責任を持って管理していた履歴が確認できるなら構わないが、そうでないならば使用してはならない。
(過去にどのように扱われたか分からないギアに命を預けますか?ひょっとしたら落としたカラビナかも・・・。ヤフオクで中古のカラビナなんか買うな!)

1 金属製装備

- 損傷がなければ半永久的な寿命を持つ。
- 落としてしまった金属装備は廃棄すること。
(落下の衝撃で金属に目視で確認できない損傷が生じている可能性があるため)
- 摩耗が進行したら、早め買い換える。
- 下降器やフレイノのロープ擦過箇所や、チェストアッセンダーのボトムホールやカム付近のプレートなどに摩耗が集中する。
- 汚れた場合は、洗浄し乾燥後可動部に化学繊維を浸食しないタイプの潤滑剤(エステル化学WD40)を注す。

摩耗

下降器やフレイノのロープ擦過箇所や、チェストアッセンダーのボトムホールやカム付近のプレートなどに摩耗が集中する。



使用して良いオイル

代表的な潤滑スプレーであるCRC5-56(呉工業)などはナイロンを変質させるので、使用してはいけません。WD-40(エステル化学)はナイロンを変質させないので、WD-40を使う。

